

フロントグリルカバー 取付要領書

設定型式:GGH3#W / AGH3#W / AYH30W 設定グレード:全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、フロントグリルカバーの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行って下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。  
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。  
(PACプライマー-N200 を本品に添付)
- 重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要 ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要 ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm<sup>2</sup>以上)

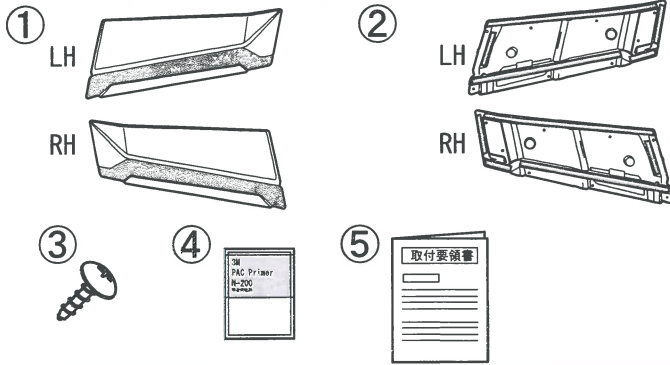
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントグリルカバーが、車両に確実に固定されているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントグリルカバー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両とフロントグリルカバーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

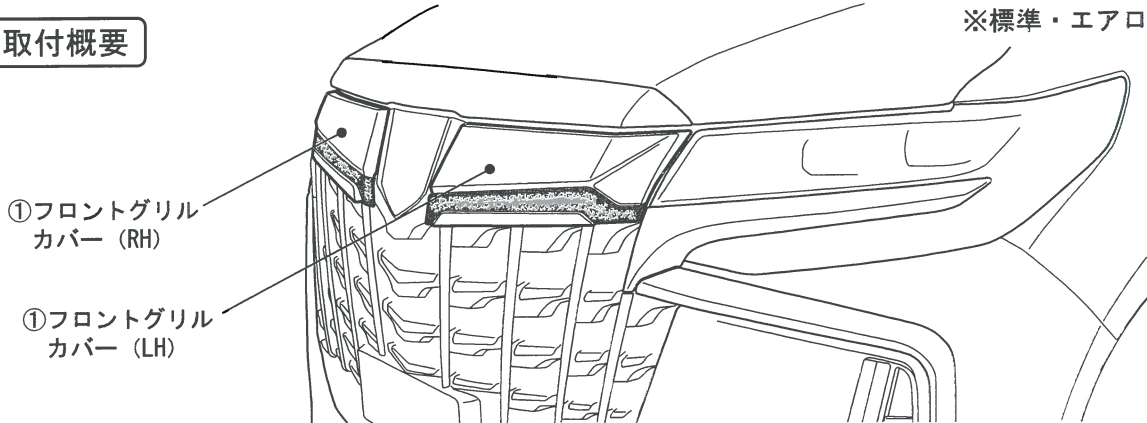
構成部品



No.	品名	個数
①	フロントグリルカバー (LH/RH)	1 set
②	リテーナー (LH/RH)	1 set
③	タッピングスクリュー (M4×12)	16
④	PAC プライマー-N200	1
⑤	取付要領書	1

取付概要

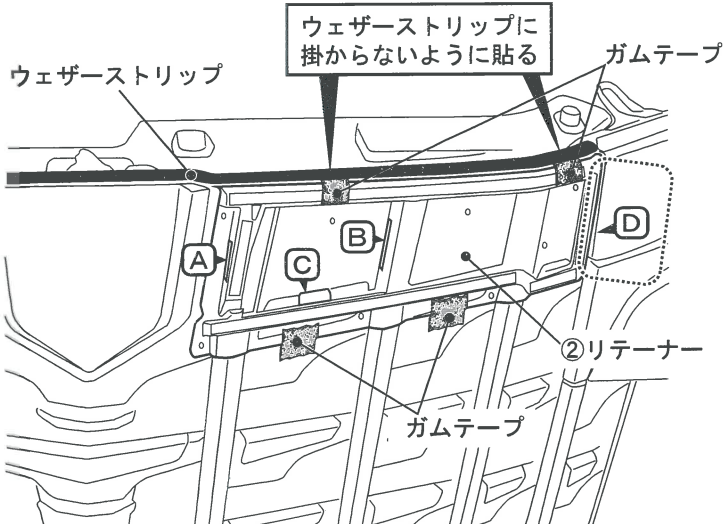
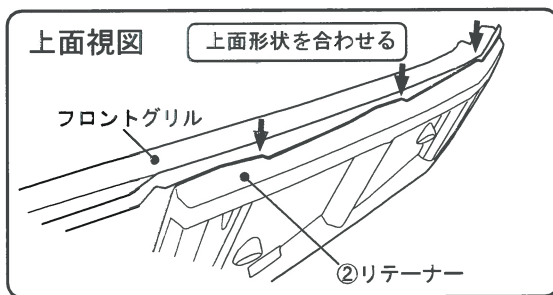
※標準・エアログレード共通です。



取付手順

(1) 仮組とプライマーの塗布

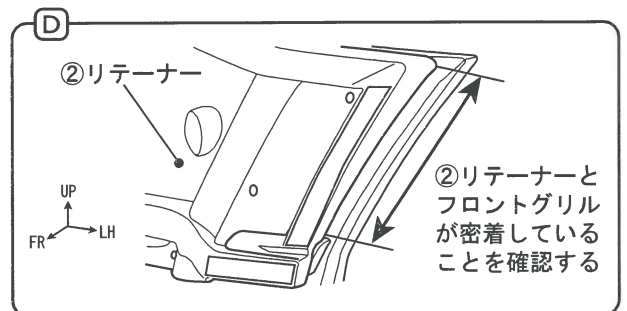
LH図示 ※RHも同様に



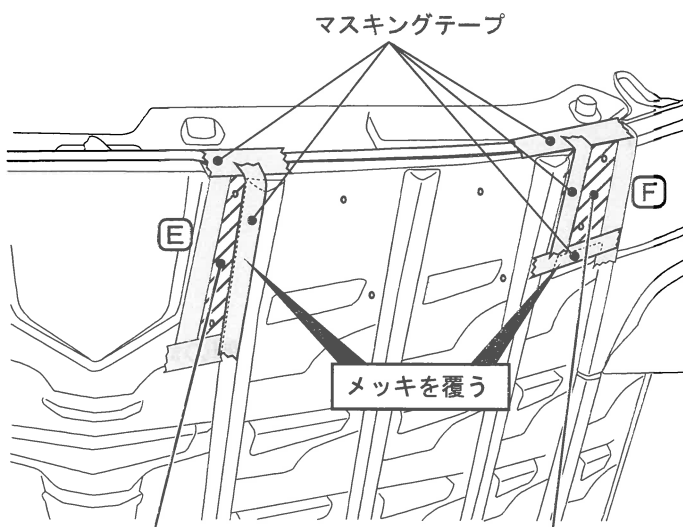
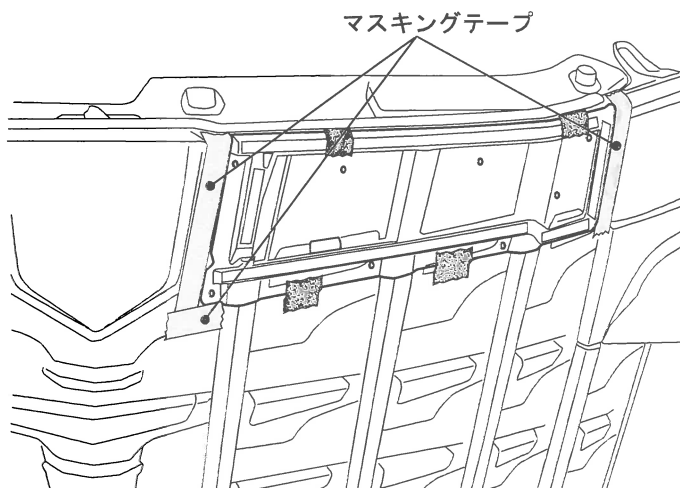
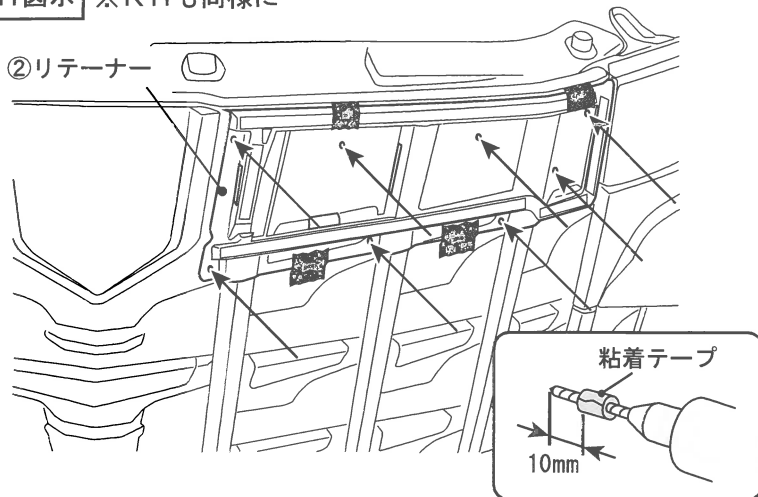
1. 車両フロントグリルに②リテーナーをかぶせ、取り付け位置を確認してガムテープ等で仮固定する。(左図参照)

■取付位置確認

- Ⓐ A部の角窓から目視し、リテーナー裏面とグリルメッキ面に隙間がないことを確認する。
- Ⓑ B部の角窓から目視し、リテーナー裏面とグリルメッキ面に隙間がないことを確認する。
- Ⓒ C部の角窓から目視し、リテーナー裏面の凸形状がグリルメッキ部の凹溝に入っていることを確認する。
- Ⓓ D部裏面凸形状をグリルメッキ部の凹溝に入っていることを確認する。



LH図示 ※RHも同様に



脱脂及び④PAC プライマー N200  
塗布範囲 (斜線部 約 30 mm均等幅)

脱脂及び④PAC プライマー N200  
塗布範囲 (斜線部)

2. ②リテーナーの穴位置に合わせてケガキ針等でケガき、1.5mm→3.0mmの順でフロントグリルに穴を開ける。  
※穴開けの際、ドリルの刃にストッパーとなるように粘着テープを巻き付ける。

3. ②リテーナーの左右及び下部端末 (左図参照) に合わせ、マスキングテープを貼り付ける。

4. ②リテーナーを取り外し、穴開け部のバリを除去する。

5. フロントグリルにマスキングテープを貼り付ける。

**E** 車両中央側

縦：グリルのメッキを覆うように貼る。  
上：折れ面に貼る。

**F** 車両外側

縦：約 30mm 幅で貼る。  
上：折れ面に貼る。  
下：グリルのメッキを覆うように貼る。

(左図 **E** **F** 参照)

6. 両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) を脱脂する。

7. 両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) に④PAC プライマー N200 を塗布し、マスキングテープをすべて剥がす。

#### 👉 アドバイス

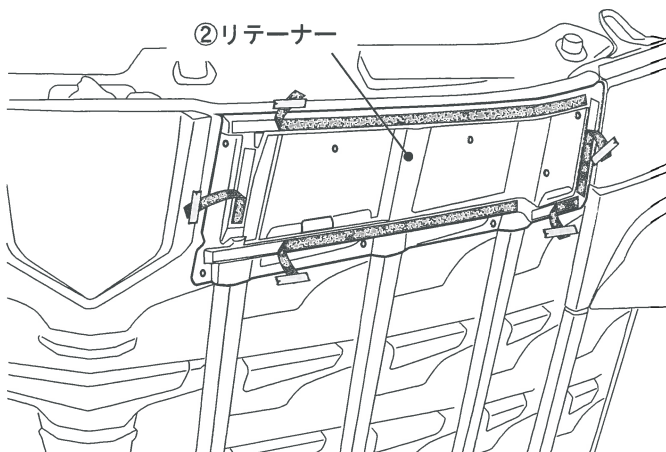
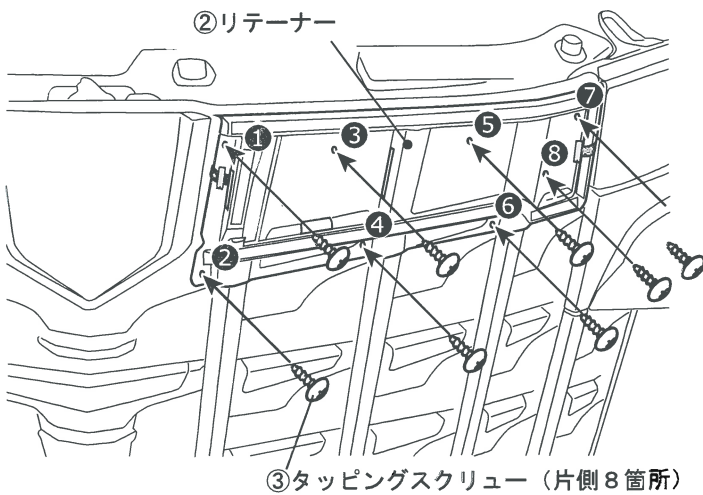
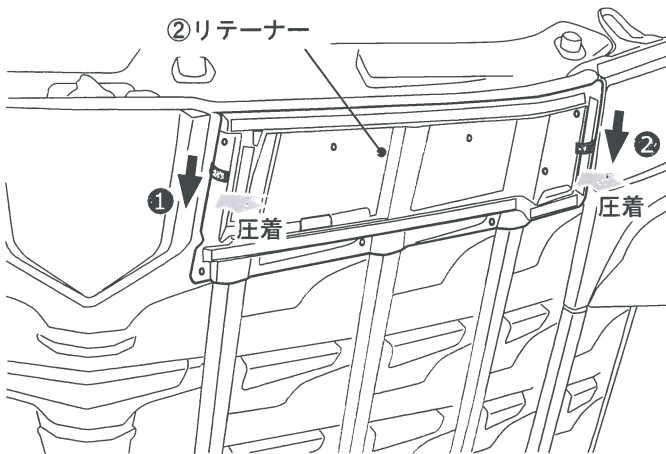
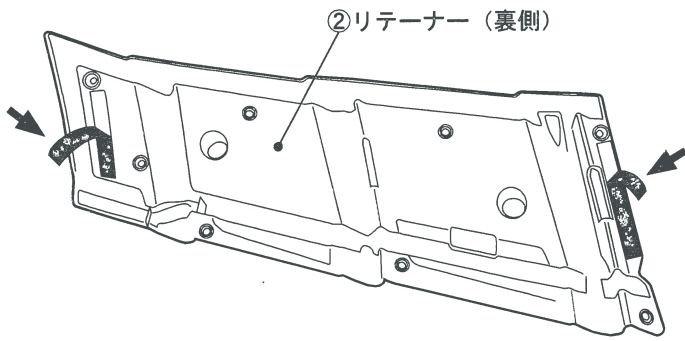
・④PAC プライマー N200 は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。

・④PAC プライマー N200 塗布後は、常温で 10 分以上放置し乾燥させて下さい。

・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

## (2) 取付準備

LH図示 ※RHも同様に



1. ②リテーナー裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

2. 車両フロントグリルに②リテーナーをかぶせ、取り付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向に剥がし圧着する。

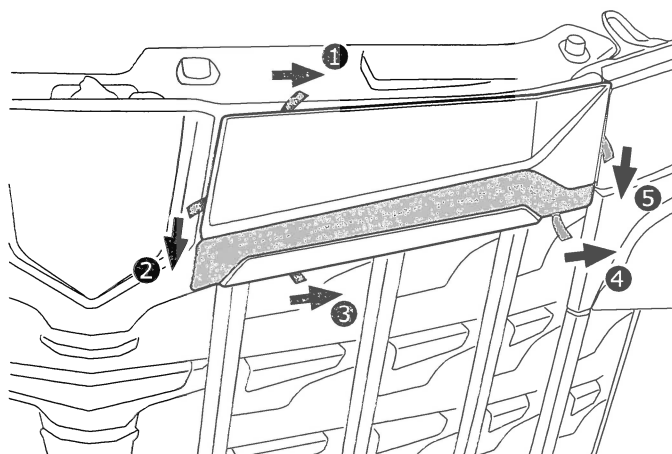
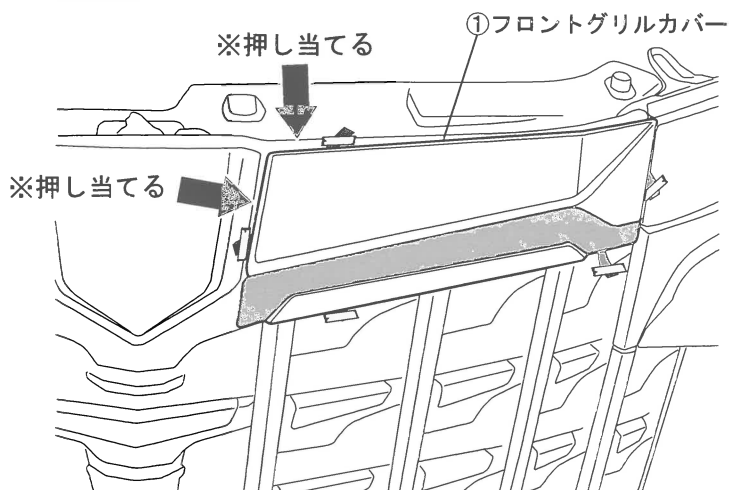
3. ③タッピングスクリューを左図順番で締め、固定する。

※締め過ぎ無いように注意して下さい。

4. ②リテーナー表側の両面テープ離型紙を一部剥がし、外側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

### (3) 取り付け

LH図示 ※RHも同様に



1. ①フロントグリルカバーを②リテーナーにかぶせ、左図矢印の方向に押し当てて位置決めする。

2. 隙、ズレが無い事を確認して、①から順に両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。  
(左図参照)

#### 👉 アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両フロントグリルに付かない様に気を付けて作業をして下さい。
- ・離型紙が途中で切れない様に、①フロントグリルカバーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/c<sup>2</sup>)程度の力で行って下さい。

3. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し、再圧着する。

